



わかたけ

学校通信

練馬区立大泉西小学校
学校通信 12月号
令和元年11月29日発行
編集責任者 校長 青山 直志

<http://www.ooizumi-w-e.nerima-ky.ed.jp/> 学校HP 毎週更新中!

不易と流行

校長 青山直志

学芸会の「学芸」とは学問と芸術、だから学芸会は皆さんが日々、学校で学んでいることの集大成なんですよ、という話を十一月十五日の学芸会初日に子供たちにしました。

そもそも学芸会は、教育の成果を披露し、就学奨励の一助にしようとする自然発生的に成立したもので、朗読や暗唱、唱歌等、日常の学習活動に属するものが主なものであったようです。大正期に入ると新教育運動や児童文芸運動の影響で、児童演劇が導入され、学校劇として定着しました。本校の教育課程でも、特別活動の学校行事、文化的行事の一つとして位置付け、豊かな感性を養うことや自主性や協調性を培うこと等を主なねらいとしています。私も学級担任の現役時代は、時間に糸目を付けず、良い劇を創り上げることが、子供の為、保護者、地域の方々の為と必死になったものでした。

しかし、ゆとり世代の学力低下や高等学校の未履修問題等が大きな社会問題になると、学校の教育課程、特に各教科・領域の標準授業時数の管理が大変厳しくなり、学芸会の練習、準備の時間を捻出することが困難になってきました。そこで、普段の教育活動の成果を表す「学習発表会」とし、元々の学芸会がそうであったように、社会科や理科の調査・実験等のプレゼンやポスターセッションを行ったり、学芸会自身を取り止めて、音楽会と図工展を隔年で行うサイクルにしたります学校が増えてきたように思います。

本校ではどのような議論がなされたのか分かりませんが、学校劇としての学芸会を存続させています。そして、この学芸会を実施するには、教師側の卓越した技術と指導力が必要となります。時間に糸目を付けずに済んだ時代と異なり、本当に限られた時間で完成度の高い劇が求められるのです。

全児童を活躍させるダブルキャスト、トリプルキャスト。舞台のみならず、ひな壇や会場フロア、二階ギャラリーも使った立体的な演出。幕間で流れを切れさせない音響や照明……。二年後の学芸会にも不易(変わらない)の技術と指導力として継承していければと思います。一方、流行(変わるもの)を捉え、児童の状況や社会情勢に合わせて変化させていかなければならないものもあります。令和二年度の教育課程編成に向けて、今、学校は動き始めました。各方面のご意見を伺いながら、より良い大泉西小を創造して参ります。



舞台袖のコーラス隊

学校評価

副校長 片柳尚子

平素より本校の教育活動へのご理解・ご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、毎年保護者の皆様へお願いをしています「学校評価」のアンケートを12月に行う予定です。運動会や学芸会等の行事、土曜公開等での児童の様子や授業の様子で気が付かれたことをご記入いただければと思います。また、4月に行われました「全国学力学習状況調査」(六年)、7月に行われました「東京都学力向上を図るための調査」(五年)で本校児童の学力の傾向、6月に行われました「体力テスト」の結果で本校児童の体力の傾向を「わかたけ(特別号)」にて近日中にお知らせいたしますのでご覧ください。

皆様からのご意見をもとに来年度の教育課程を編成し実践していきます。今後ともご理解・ご協力の程よろしく願いいたします。

12月の生活目標 そうじの仕方を見直しましょう。

いよいよ今年も終わりが見えてきました。大掃除の時期です。これを機に、気がつかなくて、つい見過ごしているところはないか、友達と協力して、きちんとして行っているかなど普段のそうじの行い方を再確認していきます。

自分の持ち物を整理整頓して、少しずつ計画的に家に持ち帰るようにしてください。学習用品などの補充や追加なども休み中に行ってください。

生活指導主任・河原幸子

○自律的な委員会活動○

運動委員会は、みなさんが体育の授業などで使う道具の整理整頓を行っています。主な活動は、体育倉庫、石灰倉庫の掃除や体育館ボールの片付け等です。それ以外にスポーツイベントのお手伝いもしています。イベントの仕事は責任もって取り組んでいます。

また、今週から持久走の練習が始まりました。中休みの持久走タイムではみんなが安全に運動に取り組めるように運動委員で運営しています。

これからも新しい企画を考え、安全に楽しく運動できるようにしていきます。

運動委員会委員長・福島堅太郎

○小中一貫教育○

大泉西中学校区では、初等教育から中等教育へと学習を円滑に進めるために、本校と大泉第三小学校・大泉第四小学校・大泉西中学校で連携し、協議会を行っています。各校の児童・生徒の実態や課題を共有した上で、教科ごとに「育てたい力」を定め、四校足並みをそろえながら、日々の教育活動に取り組んでいます。

今年度のテーマは、

『めあてをもち、自ら考え学び

続ける児童・生徒』

『友だちと仲良く関わり、きま

りを守る児童・生徒』

このような児童・生徒を育てていけるように一つ一つの課題に真摯に取り組んでまいります。

小中一貫担当・常盤明音

持久走タイムの企画会議



○給食室より○

給食室では、安全な給食を提供するために、様々な取り組みをしています。

品質のよい野菜を産地直送で使用したり、衛生面では区の基準に従って調理したりしています。安全な給食を提供し、子どもたちの成長を栄養の面で支えたいと思っています。

調理主事

大谷富子 望月祐輔

石黒充子 加藤千恵子

加藤佳男

○学校の教職員○

七月から学校生活臨時支援員として勤務しています。

授業だけでなく、休み時間、給食、掃除の時間も見守る事で、学校生活がスムーズに取り組めるように手助けをしています。今後も、先生方と共に子どもたちのサポートをしていきたいと思えます。

学校生活臨時支援員・

金子典子

12月		行事予定	
日	曜	朝会・集会	校内行事
1	日		
2	月		時程C 個人面談③ 読書旬間始
3	火		時程C 個人面談④
4	水		時程C 個人面談⑤
5	木	読書	(時程A 6時間清掃有り)
6	金		(特別時程4時間)就学時健診
7	土		
8	日		
9	月	全校	専科所見配布 下田移動教室始(6)
10	火	読書	社会科見学(5)
11	水		時程B 4時間
12	木		時程C(7校時クラブ) 下田移動教室終(6)
13	金	読書	
14	土		時程B 防災見学(4 34h) 親子レク(4)
15	日		
16	月	安全	安全指導(朝)
17	火	読書	社会科見学(4)
18	水		時程B
19	木		時程C(7校時クラブ)
20	金	読書	
21	土		
22	日		
23	月	読書	ご一緒給食
24	火	読書	読書旬間終
25	水	終業式	時程A 終業式(5時間授業)給食終
26	木		冬季休業日始
7	火		冬季休業日終
8	水	始業式	時程A 三学期始業式(6校時委員会)給食始 校内書初め会
9	木		社会科見学(3)
10	金	運動縄跳び	身体測定(1)縄跳び指導(全)
11	土		租税教室(6 34h)

教務主任・船越泰

PTA アルミ缶回収日 担当 6年生

4日(水)・11日(水)・18日(水)・25日(水)

資源回収日は 12月20日(金)です。